

中芸高だより

平成28年度
第4号



中芸学発表会

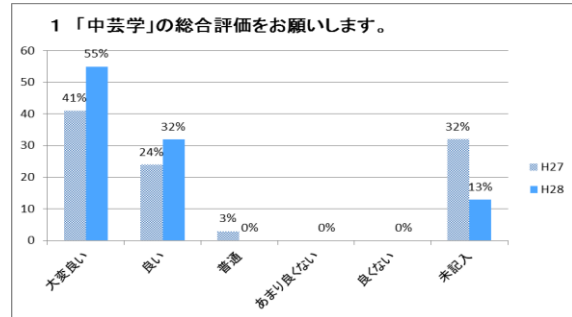
12月20日(火) 田野町ふれあいセンターにおいて、7月から30時間あまりをかけて取り組んできた、総合的な学習「中芸学」の発表会が行われました。学年ごとのグループ、全11チームが、フィールドワークや地域へのイベント参加などを通して考察し、まとめたことを報告しました。

今年も観る人に訴えるバラエティーに富んだプレゼンテーションで、各チームの工夫に、高い評価をいただきました。また昨年に続いて田野分校さんの「イベント班」「防災班」の発表もあり、中芸学の取り組みが年々深化していくのを感じる発表会となりました。オープニングの「中芸よさこい」も一年生に代替わりし、新たなメンバーにバトンが手渡されています。



1年次生		
チーム名	テーマ	来場者アンケートより
Help!	津波の再確認と避難について	・生徒が感じる「？」を先生や役場の方に直接ぶつけ、改善点を具体的に指摘できた ・高校生ができることを考えさらに前向きに活動して欲しい
～こまっとう～	中芸高校の今と昔について	・OBの方に話を聞いて、貴重なアドバイスをもらったのが良かった ・自分たちが中芸高校をどのように活気のある学校にしていこうか考えよう
KOMATSU 温泉団7	Hot spring TANO TANO	・温泉について詳しく調べ、アンケートを行っているのが良かった ・若者として、利用者が好んで来るアイデアを経営者と話すのが良かった
チーム幕末	無念の二十三士	・高校生と同じ年代の武士の死とその生き様や思いを知ることができた ・今後、調べた事をどこでどのように発信するか考えて欲しい
2年次生		
北川村のゆかいな仲間たち	YUZU STORY	・学んだことを次にどう生かしていくのか考えられており、今後に希望がもてた ・自分たちでアイデアを出した食品を考えてみてはどうか
青空お遍路6	お遍路 Yasuda88	・実際に歩いてみたり、お接待したり、自分たちでやってみるという姿勢が良かった ・歩いて気付いた地域のことなども聞いてみたかった
とっこ太郎とひげ次郎 with 3姉妹	THE 野根山街道	・野根山街道について丁寧にまとめ、実際に歩いている所が現実味があって良かった ・体験を生かして、野根山街道を生かすイベントを考えては?
3年次生		
チーム馬路	おしどり マラソン	・馬路村への連年取材がいい ・全国から注目される馬路の経営力に注目したまとめができた ・学んだことを中芸地域に生かす発信をして欲しい
中芸レストラン ～WATAKE 亭～	海鮮丼を求めて	・実際に魚を釣りに行くという発想が面白かった ・さばく!食べる!の中で、第三者に試食してもらうことも大切ではないかと思った
奈半利 cooking	奈半利町を発展させる	・関係各所に交渉やアドバイスをもらって改善するなど、積極的に連携した取り組みになっている ・是非、商品化に向けて継続してほしい
徳弘広告代理店 スタジオ中芸支店	思いを届ける	・劇、動画制作発表、安田町の各々の思いが伝わりすばらしい構成だった ・インパクトのある発表 ・この作品を安田町に売り込みましょう

来場された方のアンケートから



是非、この取り組みの成果を地域の方々に広くお返し頂ければと思う。地域の高校への見方が変わるのでは。数年にまたがる取組学習は、知識も深まり大変いい。少人数ならではの取組で、一人ひとり活躍があつての発表。チームによっては、やったのみで終わっているものがあつたので、調べたことから発表させるために何ができるかという所が深まればよりよくなる。パワーポイントのスライドを資料として頂きたい。(今後、発表の内容を冊子として発行したらどうか) 休み時間に生徒の写真を流すのは、良かった。来てくださった方に楽しんでもらうことも大切。

二十三士を学ぶ

12月1日(木)、幕末の志士「二十三士」を知るために「野根山二十三士の生きた時代」と題した講演が行われました。講演を通して彼らの思いや、その時代背景を知り、上記の中芸学発表会にも貴重な資料として活用させていただくことができました。

生徒からは「地元の歴史を再発見できた もっと地元について色々な面で学んでみたいと思った」「二十三士の名簿を見て、自分が住んでいるところの名前があつて驚いたし、興味をもてた」などの感想がありました。

自分の生き方、育て方

1月27日(金) ソーシャル・スキルアップ・トレーニング(SS T)の授業でご講演いただきました。SSTは本年度から一年生を対象に導入された、対人関係や集団行動を上手に営むために必要な技能を磨く授業です。今回は二年生も一緒に参加しました。講演では「自分の価値観」と「社会の価値観」を見分けることの大切さをお話くださいました。生徒からは「私にも当てはまることがあつて、とてもためになった」「嫌われる勇気を持ちました」といった感想が寄せられました。

大人の生き方研究所Hライフラボ
代表 岩本 友規氏



選挙教室

12月15日(木)、昨年に引き続き選挙教室を開催しました。県内若年層の投票率低迷が言われており、投票行動への啓発のために今回は政見放送の形をとりました。生徒たちはあまり馴染みのない放送での選挙運動に興味津々で、真剣に考えて投票に向かっていました。



進路学習

▼高知黒潮サポーターズセッション出張講座
1月12日(木)、二年次生を対象に『人と心のコンサルティングトラスティ 代表 山脇文子氏』を講師に迎え、11月の第一回講座「学校・家庭・職場・地域で好感を持たれるマナー」の振り返りが行われました。セミナーではまず「笑顔 礼儀正しさ すがすがしさ」の重要性を再確認。腹式呼吸・発声練習・滑舌練習をした後、挨拶の練習を行いました。

▼第一回農林体験インターンシップ事業
12月17日(土)、農業の現場を学ぶ「アグリウオッチング」に、二年近藤君と一年窪田君が他校の生徒と共に参加しました。午前中は高知県立農業大学校で講義と見学。午後は、日高村のJAコスモストマト選果場の見学とハウストマトの収穫などを体験しました。

ホームマツチ

終業式前日の12月21日(水)、四クラス対抗のホームマツチが行われ、バドミントン、バレーボール、オセロの三種目で対戦。二学期最後の行事を楽しみました。バドミントンとオセロは三年生が制し、バレーボールは三日が優勝。最後に、本校では実施のない体育祭を行ったとの生徒の声から、わずかながらでも体育祭気分をと、パン食い競走を初導入。お目当てのパンを獲得しようとジャンプする姿は、大変微笑ましいひとコマとなりました。



伝える力選手権

1月28日(土)「第一回高校生伝える力選手権」が高知市立自由民権記念館で開催されました。本校から三年次生チーム「徳弘広告代理店」が参加し、10分間



スタジオ中芸支店」が参加し、10分間の劇と動画の上映を行いました。安田町の資源と、それを愛する人々の思いを伝えた発表は、三位にあたる特別賞を受賞。大会名称変更前の「プレゼンフェスタ」時代から、この大会には長く出場しており、今後一層伝える力の伸長が期待されます。

リレーマラソン

11月27日(日)、春野総合運動公園で行われた、Hi-Six 42.195km リレーマラソンに、本校から男子七名 新川・益岡・桃田(以上三年) 北野・川田・島岡・竹内(以上一年) が参加し、高校部門で優勝しました。二年連続優勝です。おめでとう。

